

調査票 1

都道府県・ 政令指定都市名	滋賀県
------------------	-----

1 男女共同参画・女性問題に関する事務を総括的に所管する組織

局 部 課 (室) 名	総合政策部 男女共同参画課
担 当 職 員 数	8 人 (専任 8 人、兼任 人)

2 国の「男女共同参画推進本部」に相当する本庁の連絡会議(推進体制)

名 称	滋賀県男女共同参画推進本部
設置年月日・根拠	平成 元 年 6 月 28 日 根拠: 滋賀県男女共同参画推進本部設置規程
長 の 役 職	副知事

3 男女共同参画に関する諮問機関、懇談会等

会 議 の 名 称	男女共同参画審議会
設 置 年 月 日	平成 14 年 4 月 1 日
構 成 員	14 人 (女性 8 人、男性 6 人)

4 男女共同参画に関する計画

計画期間	平成 23 年 4 月 ~ 28 年 3 月
名 称	滋賀県男女共同参画計画「新パートナーしがプラン」
改定・見直しの予定時期	平成 28 年 4 月 日 ← 未定の場合は○をつけてください。

5 男女共同参画に関する条例

有の場合	名 称	滋賀県男女共同参画推進条例
	公 布 日	平成 13 年 12 月 27 日
	施 行 日	平成 14 年 4 月 1 日
	改 正 日	平成 16 年 10 月 25 日
	改 正 内 容	「市町村」を「市町」に改める
	改正が予定されている場合、改正予定時期:	平成 年 月
無の場合 ※ どちらかに○をつけてください。	制定等について検討中(あれば、具体的に)	
	特に検討していない	

6 審議会等委員への女性の登用

調査時点コード 1 平成23年4月1日 2 平成23年5月1日 3 その他:平成23年3月31日

目 標 値	27 年度まで 40 %	年度まで %	年度まで %
根 拠	滋賀県男女共同参画計画「パートナーしが2010プラン(第2次改訂版)」		
対象となる審議会等の範囲	法令・条例により設置されている審議会等(附属機関)および要綱等により設置されている審議会等(附属機関に準ずる)		
目標の対象である審議会等における登用状況	調査時点コード	3	審議会等数 (111) うち女性委員を含む審議会等数 (107)
			延総委員等数 (1,579) 延女性委員等数 (516) 女性比率 (32.7)
うち法律または政令に基づく審議会等における登用状況	調査時点コード	3	審議会等数 (30) うち女性委員を含む審議会等数 (30)
			延総委員等数 (622) 延女性委員等数 (180) 女性比率 (28.9)
法律又は政令により地方公共団体に置かなければならない審議会等における登用状況(*)	調査時点コード	3	審議会等数 (30) うち女性委員を含む審議会等数 (30)
			延総委員等数 (622) 延女性委員等数 (180) 女性比率 (28.9)
地方自治法(第180条の5)に基づく委員会等における登用状況	調査時点コード	3	委員会等数 (9) うち女性委員を含む審議会等数 (7)
			延総委員等数 (64) 延女性委員等数 (13) 女性比率 (20.3)
目標値以外の目標設定	女性がいない審議会の解消		
女性登用方針	人材名簿作成の有無	有 ○ (公表 非公表 ○) ・ 無 ・ 作成予定有	
	人材名簿が有る場合	掲載人数	335 人 (平成 23 年 3 月現在)
	そ の 他	人材育成事業の実施の有無 有 ○ ・ 無 委員の公募 有 ○ ・ 無 その他 ()	

(*) 平成23年3月時点で法律又は政令により設置義務がある審議会のうち内閣府が把握したもの
(参照:別表1(都道府県)、別表2(政令指定都市))

7 女性公務員の採用・登用状況 ※該当する時点の番号に○をつけてください。

(1) 管理職の在職状況

		調査時点コード	○ 平成23年4月1日	2 平成23年5月1日	3 その他:平成 年 月 日		
		管理職総数 (人) (A)	女性管理職の内訳				
			うち女性管理職数 (人) (B) = (C+D+E)	女性比率 (%) (B/A)	部局長クラス (人) (C)	次長クラス (人) (D)	課長クラス (人) (E)
本庁	計	338	17	5.0	1	2	14
	うち一般行政職	288	15	5.2	1	2	12
支庁・地方 事務所	計	285	23	8.1	0	0	23
	うち一般行政職	198	8	4.0	0	0	8
全体	計	623	40	6.4	1	2	37
	うち一般行政職	486	23	4.7	1	2	20
再掲	警察本部	51	0	0.0	0	0	0
	教育委員会	25	2	8.0	0	1	1

(2) 女性公務員の採用状況

平成22年4月1日～23年3月31日

		総数 (人)	うち女性数 (人)	女性比率 (%)
上 級		136	41	30.1
	うち 警察本部	63	14	22.2
中 級		68	59	86.8
	うち 警察本部	0	0	0.0
初 級		30	10	33.3
	うち 警察本部	28	8	28.6
全 体		234	110	47.0
	うち 警察本部	91	22	24.2

(3) 女性採用・登用のための措置 ※実施しているものに○をつけてください。

- 1. 女性の採用目標の設定 具体的目標(警察本部については、必要ポストの計算により、女性警察官数を135人まで増員する。)
2. 女性の管理職登用目標の設定 具体的目標()
3. 女性職員の採用・登用に關する計画の策定
4. 上記3の計画の策定、実施に實質的に関与する「女性職員の採用・登用拡大担当者」の設置
5. 女性職員の採用・登用の状況や上記3の計画の進捗状況等に関する庁内の意見交換等の場の設置
- 6. その他(内容: 特に数値目標は設けていないが、女性職員の登用と多様な職場への配置に努めている。)

8 男女共同参画・女性のための総合的な施設の設置

名 称	滋賀県立男女共同参画センター		愛称・通称	G-NETしが
設置年月日	平成 61 年 11 月 27 日	施設形態	○ 単独施設 複合施設	
所在地等	郵便番号: 523-0891 住所: 滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4 電話番号: 0748-37-3751 FAX番号: 0748-37-5770 ホームページ: http://www.pref.shiga.jp/c/g-net/index.html			
管理・運営主体	1. 施設管理 ○ 直営(担当部局名: 滋賀県総合政策部) 指定管理者(名称:) その他() 2. 事業運営 ○ 直営(担当部局名: 滋賀県総合政策部) 指定管理者(名称:) その他()			
職員数	常勤 6 人、非常勤 3 人	予算額	平成23年度	64,182 千円
主な事業	*実施しているものに○を付し、主な事項を記入してください。			
男女共同参画・女性に関するもの	○ 1. 広報啓発(主な事項: 公開講演会、情報誌発行)			
	○ 2. 講座(主な事項: さんかく塾、働く女性のキャリアアップ講座、さんかく実践講座、教職員さんかく講座、市町担当職員等エンパワーメント講座、相談員スキルアップ講座、出前講座等)			
	○ 3. 相談事業(主な事項: 男女共同参画に関する相談(総合相談・専門相談)、女性のためのチャレンジ相談)			
	○ 4. 情報収集・提供(主な事項: 図書資料室の運営、情報誌・メールマガジンの発行)			
	○ 5. 苦情処理(主な事項:)			
	○ 6. 交流促進(主な事項: しながWO-MANネット加盟団体交流促進事業、G-ネットフェスタ)			
	○ 7. 企業・NPO法人との連携・働きかけ(主な事項: 公開講演会、淡海ネットワークセンターとの協働事業)			
	○ 8. 国際交流・海外派遣事業(主な事項:)			
	○ 9. 調査研究(主な事項:)			
	○ 10. その他(主な事項: 女性のチャレンジ支援事業、託児室の運営、(仮称)滋賀マザーズジョブステーション)			

9 男女共同参画・女性関係事業を推進するための基金・財団の設立(施設の管理運営の実施団体を含む。)

名 称		基金・基本財産額		千円
設置年月日	平成 年 月 日	出資者		

10 民間団体(女性団体等)との連携

(1) 地方公共団体と民間団体(女性団体等)との連携 ※該当するものに○をつけてください。

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 民間団体の組織化((2)へ)
<input type="checkbox"/> 2. 地方公共団体と民間団体との意見交換会の開催
<input type="checkbox"/> 3. 地方公共団体からの民間団体への各種情報提供
<input type="checkbox"/> 4. 地方公共団体から民間団体への助成金の交付
<input type="checkbox"/> 5. 地方公共団体から民間団体への事業委託
<input type="checkbox"/> 6. 地方公共団体と民間団体との共催事業の開催
<input type="checkbox"/> 7. その他 主な事項: 女性のチャレンジネットワーク |
|--|

(2) 民間団体(女性団体等)のネットワーク

各種女性団体連絡協議会等の有無	有 無	名称等:		加盟団体数	
				会 員 数	
地方公共団体からの助成・委託事業実施の有無	有 無				
活 動 内 容 ※実施しているものに○をつけてください。	1. 定例会議(情報交換会等)の開催 2. 機関誌の発行 3. 広報啓発パンフレット作成 4. その他 (内容:)				

11 市町村との連携及び市町村への指導・助言状況(都道府県) ※該当するものに○をつけてください。

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 担当者連絡会議の開催
<input type="checkbox"/> 2. 市町村職員研修会の開催
<input type="checkbox"/> 3. 市町村アドバイザー養成講座等の開催
<input type="checkbox"/> 4. 関係情報の収集提供
<input type="checkbox"/> 5. 審議会等女性登用の働きかけ
<input type="checkbox"/> 6. 補助金等の交付 (名 称 :
交付先 :)
<input type="checkbox"/> 7. その他 (内容:) |
|---|

12 職員研修の実績状況 ※実施しているものに○をつけてください。

(1) 男女共同参画・女性問題に関する職員研修の実施

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 職員向け男女共同参画・女性問題についての講演会、研修会等を実施
<input type="checkbox"/> 2. 一般職員研修に、男女共同参画・女性問題の講義等を組み入れ
<input type="checkbox"/> 3. 国、民間等が行う男女共同参画・女性問題に関する研修に職員を派遣 |
|--|

(2) 女性職員の研修受講への配慮

- | |
|--|
| 1. 女性職員を対象とした能力開発や管理職登用のための研修を実施
2. 研修受講職員の男女比を配慮
3. その他 (内容:) |
|--|

13 担当局(部)課(室)所管の男女共同参画・女性関係予算

事 項	22年度予算 (千円)	23年度予算 (千円)	備考
関係予算総額(施設整備費を除く)	75,767	90,685	
上記関係予算が一般会計予算総額に占める割合	0.0153 %	0.0182 %	
男女共同参画・女性のための施設整備費		10,600	

14 仕事と生活の調和に関する取組

※該当するものに○をつけてください。

(1) 表彰関係	仕事と生活の調和に関する表彰制度の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	表彰の対象： 実施頻度：	企業・組織 毎年	個人 数年に1回(定期的)	両方 その他
(2) 公契約の評価項目への採用状況	仕事と生活の調和に関する取組を公契約の評価項目に採用しているか	<input type="radio"/> している <input type="radio"/> していない	対象となる入札事業：	すべて	<input type="radio"/> 一部	

15 平成23年度実施予定事業

実施予定事業の内容		※欄が足りない場合には適宜増やして記入してください。	
名称	事業内容等	参加予定者数	時期
1. 委員会・懇話会			
・ 滋賀県男女共同参画審議会			委員14人
2. 広報啓発			
・ 男女共同参画センター公開講演会	公開講演会	定員400名	10月22日
・ パートナーしがの強調週間			11月13日～11月20日
・ 記念事業	男女共同参画推進条例制定10周年記念事業の開催	定員100名	10月23日
・ 仕事と生活の調和推進事業	協働提案事業 ファザリング全国フォーラムinしががプレイベント地震復興チャリティフォーラムの開催	定員500名	6月18日
	ファザリング全国フォーラムinしがの開催	定員3000名	2月17日～19日
・ 情報誌、メールマガジンの発行	情報誌の発行(年4回)、メールマガジン(月1回)		随時
3. 講座			
・ 男女共同参画センター各種講座	さんかく塾、働く女性のキャリアアップ講座、さんかく実践講座 教職員参画講座、市町担当職員等エンパワーメント講座等		随時
4. 相談事業			
・ 相談室の運営	男女共同参画センターにおける総合相談、専門相談		随時
5. 情報収集・提供			
・ 図書資料室の運営	男女共同参画センターにおける図書資料室の収集、貸出等		随時
・ データベース	各種行政資料や専門資料のデータベース化		随時
6. 苦情処理			
・ 滋賀県男女共同参画推進条例に基づく苦情処理制度	男女共同参画についての県民または事業者からの苦情の申し出に対し、滋賀県男女共同参画審議会の意見を聴き処理する。		
7. 交流促進			
・ しがWO-MANネット講座	しがWO-MANネット加盟団体交流促進事業		
8. 企業・NPO法人との連携・働きかけ			
・ 「仕事と生活の調和推進会議しが」による取組促進	仕事と生活の調和推進のため、構成団体ごとに行えることから取組を進める。	16団体	随時
9. 国際交流・海外派遣事業			
10. 調査研究			
・ 仕事と生活両立支援推進のための調査研究事業	仕事と生活の両立を支援するための調査・研究を行う。		
11. その他			
・ 女性のチャレンジ支援事業	女性のチャレンジ支援事業、相談、チャレンジショップ開催等		随時
・ 女性の就労トータルサポート事業	(仮称)マザーズジョブステーション開設		10月19日

以下のデータの調査時点をお答えください。(該当する時点に○をつけ、その他の場合は調査年月日も記入してください。)

平成23年4月1日現在 平成23年5月1日現在 その他:平成 23年3月31日現在

1 都道府県における首長等の状況 ※在任期間(任期)は予定を記入してください。

知事	○ 女性	男性	任期:平成 22 年 7 月 20 日 ~ 26 年 7 月 19 日
※該当する方に○をつけてください			
副知事	2 人 (女性 人、男性 2 人)		

2 法律又は政令により地方公共団体に置かなければならない審議会等の委員数等

*平成23年4月1日現在で設置義務のある審議会等のうち、23年3月に内閣府が把握したものを下記に掲載しております。
 新たに追加・変更・廃止等ございましたら、下記の表に追記のうえ、委員数等を記入していただけますようお願いいたします。

審議会等名 (現在設置していないもの、審議会委員の任命を行っていないものには番号の前の欄に×を記入してください)	委員総数(人)	うち女性委員数(人)	女性委員の割合(%)	備考
1 都道府県防災会議	50	1	2.0	
2 国土利用計画地方審議会	17	8	47.1	
3 土地利用審査会	7	3	42.9	
4 都道府県交通安全対策会議	23	1	4.3	
× 5 自然環境の保全に関する審議会その他の合議制の機関(旧 自然環境保全審議会) ※6の審議会と統合している場合は6に人数を記入。当欄は空欄とし、備考欄に「6と統合」と記入する。				
6 環境の保全に関する審議会その他の合議制の機関(旧 環境審議会)	45	12	26.7	
7 精神医療審査会	22	5	22.7	
× 8 都道府県生活衛生適正化審議会				
9 都道府県医療審議会	30	12	40.0	
10 准看護師試験委員	9	4	44.4	
× 11 麻薬中毒審査会				
12 地方社会福祉審議会	33	16	48.5	
13 地方障害者施策推進協議会	20	7	35.0	
14 国民健康保険審査会	9	3	33.3	
× 15 都道府県農業共済保険審査会				
16 都道府県森林審議会	15	6	40.0	
17 都道府県建設工事紛争審査会	15	6	40.0	
18 建築審査会	7	3	42.9	
19 都道府県建築士審査会	6	3	50.0	
20 都道府県都市計画審議会	24	5	20.8	
21 開発審査会	7	3	42.9	
22 私立学校審議会	11	5	45.5	
× 23 石油コンビナート等防災本部				
× 24 公害健康被害認定審査会				
× 25 窒素酸化物総量削減計画又は粒子状物質総量削減計画に定められるべき事項について調査審議する協議会(旧 総量削減計画策定協議会)				
× 26 都道府県児童福祉審議会				
× 27 地方港湾審議会				
× 28 土地区画整理審議会				
29 教科用図書選定審議会	15	7	46.7	
30 スポーツ振興審議会	15	5	33.3	
31 介護保険審査会	18	8	44.4	
32 道府県固定資産評価審議会	12	4	33.3	
33 感染症の診査に関する協議会	12	1	8.3	
34 警察署協議会	95	38	40.0	
× 35 土地収用事業認定審議会				
× 36 住民基本台帳法 本人確認情報の保護に関する審議会				
37 国民保護協議会	59	3	5.1	
38 地方独立行政法人評価委員会	5	2	40.0	
× 39 市街地再開発審査会				
40 都道府県職員委員会	5	1	20.0	
× 41 自然再生協議会				
42 審議会その他の合議制の機関	5	2	40.0	
43 後期高齢者医療審査会	9	3	33.3	
× 44 留置施設視察委員会				
45 傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に関する基準の協議並びに実施基準に基づく傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に係る連絡調整を行うための協議会	22	3	13.6	
合計	622	180	28.9	

3 地方自治法(第180条の5)に基づく委員会等の委員数

委員会等名	委員総数(人)	うち女性委員数(人)	女性委員の割合(%)	備考
1 教育委員会	6	2	33.3	
2 選挙管理委員会	4	0	0.0	
3 人事委員会	3	1	33.3	
4 監査委員	4	0	0.0	
5 公安委員会	3	1	33.3	
6 都道府県労働委員会	15	3	20.0	
7 収用委員会	9	3	33.3	
8 海区漁業調整委員会	10	1	10.0	
9 内水面漁場管理委員会	10	2	20.0	
合計	64	13	20.3	